



デジタルによる創発・共創のマッチングプラットフォーム

「YOKOHAMA Hack!」

傷病者をいち早く病院へ！

救急活動の円滑化に向けた実証事業を行います！



高齢化の進展等に伴い救急需要が増加し続ける中、横浜市では、救急活動に掛かる時間(出場指令から医師引継ぎまでの時間)が延伸しています。

このたび、「YOKOHAMA Hack!」により、救急活動の時間延伸解決に向けたソリューションを募集したところ、6社から応募があり、選定の結果、3社と協定を結びました。

今後も増加が予想される救急需要に対応していくため、救急隊と医療機関とで傷病者の基礎情報(名前・症状等)を共有するなど救急活動の円滑化に向けた実証事業を、横浜市の3つの地域で実施します。

実証事業の概要

	北部エリア	中部エリア	南部エリア
実施期間	令和6年10月7日～ 12月27日	令和6年10月7日～ 12月27日	令和6年10月21日～ 12月27日
医療機関	済生会横浜市東部病院 汐田総合病院 菊名記念病院	横浜市立市民病院 けいゆう病院 横浜市立大学附属 市民総合医療センター 聖隷横浜病院	横浜南共済病院 横浜市立大学附属病院 済生会横浜市南部病院
救急隊	鶴見第1救急隊 鶴見第2救急隊 矢向救急隊 寺尾救急隊 岸谷救急隊 生麦救急隊 駒岡救急隊	西第1救急隊 西第2救急隊 西第3救急隊 浅間町救急隊 境之谷救急隊	金沢第1救急隊 金沢第2救急隊 富岡救急隊 釜利谷救急隊 幸浦救急隊
事業者	TXP Medical 株式会社	株式会社 Smart119	株式会社ネオジャパン
各事業者の特色	既存システムを横浜市用にカスタマイズ対応。 簡便で多彩な情報入力支援機能(手書き、OCR※、薬剤情報のデータベース等)を搭載。	既存システムを横浜市用にカスタマイズ対応。 簡便で多彩な情報入力支援機能(手書き、OCR※等)を搭載。	ノーコード一体型情報共有基盤であるツールを利用し、入力項目の変更等迅速に対応可能なシステムを新規開発。

※OCR:Optical Character Recongnition/Reader(光学文字認識)の略で、画像データのテキスト部分を認識し、文字データに変換する機能のこと

裏面あり


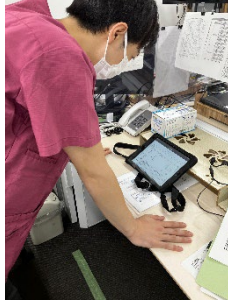



GREEN x EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



<p>実施内容</p>	<p>救急隊が傷病者の基礎情報等(名前・症状・状況写真等)をタブレット端末へ入力し病院へデータ送信、従来どおり電話をかけ応需確認を行います。電話を受けた医師が通話しながらデータを確認し、受入れの可否を口頭で返答します。</p> <p>また、病院搬送後、従来紙に記入してもらっていた医師の署名等をタブレット上に記載し、引継ぎを行う運用とします。</p> <p>(活動イメージ)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>受入確認</p> <p>救急隊 タブレットで情報入力</p> <p>電話交渉</p> <p>医療機関 タブレットで情報確認</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>医師引継</p> <p>タブレットで医師引継</p> <p>電子署名等を実施</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p>※受入確認時には個人情報の共有はせず、ケガや病気の状況のみを送信します。</p>
<p>検証内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・応需確認開始から病院決定までの時間短縮 ・医療機関内における正確かつ効率的な情報共有 ・実際の救急現場で運用する際のデータの見やすさ・ソリューションの使いやすさ
<p>今後の展望</p>	<p>3エリアでの検証の結果を基に必要な機能や運用上の課題、救急隊・医療機関の意見を抽出し、システム導入に向けた検討を行います。</p>

YOKOHAMA Hack!



横浜市では DX 推進の取組として、行政の業務やサービスにおける課題(ニーズ)と、それを解決する民間企業等が有するデジタル技術(シーズ)をマッチングするオープンなプラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」を運営しています。

YOKOHAMA Hack! Web サイト
<https://hack.city.yokohama.lg.jp/>



お問合せ先

(救急活動の円滑化に向けた実証事業に関すること)

消防局 救急企画課長 谷津 直樹 Tel 045-334-6771

(実証事業における医療機関との調整に関すること)

医療局 救急・災害医療課担当課長 小松 順 Tel 045-671-4817

(YOKOHAMA Hack! に関すること)

デジタル統括本部 デジタル・デザイン室長 洲崎 正晴 Tel 045-671-4761



GREEN x EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

